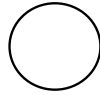


変更申請

申請日 令和 年 月 日

捨印⇒



所在地

氏名

印

東村山企業等応援金変更交付申請書兼請求書 (令和2年事業等開始時用)

東村山企業等応援金の交付を受けたいので、宣誓に同意した上で、下記のとおり申請し、請求します。

1 申請者情報

申請者区分 (☑)	法人番号 (法人の場合のみ)	事業開始年月日
<input type="checkbox"/> 法人 <input type="checkbox"/> 個人事業主		年 月 日

2 令和2年事業等開始月から令和2年12月までの月平均の収入 (単位:円)

区分	令和2年開業月から12月までの月平均収入					
	①	令和2年開業月から12月までの収入合計	②	令和2年事業開始月から同年12月までの月数	③	令和2年の月平均収入 (※①÷②)
金額		円		ヶ月		円

※事業等を開始した月は、日数に関わらず、1か月とみなします。

3 収入の減少率

申請書の項目	A	B	C	判定
区分	対象月の収入 令和3年 月	令和元年の月平均収入 (※②を記入)	収入の減少率 $(1 - A \div B) \times 100$	
金額・割合		円	円	%

4 収入の減少見込額

申請書の項目	E	F	G
区分	令和2年の月平均収入 × 12か月 (※B × 12)	対象月の収入 × 12か月 (※A × 12)	減少見込額 (千円未満切捨て) (※E - F)
金額		円	円

5 交付額

申請者区分	C収入の減少率	D交付限度額
法人	50パーセント以上	40万円
法人以外	50パーセント以上	30万円
法人・個人事業主等	20パーセント以上 50パーセント未満	20万円

6 変更申請額

①交付額	DとGの低い方の金額					
				0	0	0

②既に交付の決定を受けた応援金の額				0	0	0	円
-------------------	--	--	--	---	---	---	---

変更申請する応援金の額 ①-②				0	0	0	円
--------------------	--	--	--	---	---	---	---

7 応援金の振込先（申請者名義のもの）

※前回申請時と振込口座が異なる場合のみご記入ください

金融機関名	<input type="checkbox"/> 銀行 <input type="checkbox"/> 信金 <input type="checkbox"/> 信組 <input type="checkbox"/> 農協	<input type="checkbox"/> 本店 <input type="checkbox"/> 支店 <input type="checkbox"/> 出張所 <input type="checkbox"/> 支所	預金種別	<input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 当座
口座名義人				
	(カナ欄は、性と名の上にスペース、濁点「゛」は1文字で記入)			
店番号	口座番号 (右詰めで記入)			

※申請者名義の通帳の写し（通帳の表面と通帳を開いた1・2ページ目）を添付してください。

※ゆうちょ銀行の支店名は店番号を記入してください。

宣 誓

東村山企業等応援金の申請に当たり、次の通り宣誓します。

- ・ 東村山企業等応援金の交付の要件の全てに該当すること。
- ・ 破産、会社更生、民事再生、特別清算その他倒産等に関する法律のいずれかに係る手続きについて申し立てを行っていないこと。
- ・ 東村山市暴力団排除条例（平成24年東村山市条例第12号）第2条第1号の暴力団又は同条第3号の暴力団関係者（法人にあっては、その役員等が当該暴力団関係者）でないこと。
- ・ 申請内容に虚偽や不正がないこと。また、申請内容に虚偽や不正があった場合には東村山企業等応援金の申請を取り下げ、応援金の交付後に発覚した場合は応援金を全額返還すること。
- ・ 東村山企業等応援金の受給後、市より、確定申告書等の必要な書類の提出の依頼があった場合には、速やかに提出すること。

(宛先) 東村山市長

令和 年 月 日

所 在 地

名 称

代 表 者 氏 名

※法人の代表者又は個人事業主が自署してください。